

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年3月25日（月）

2 確認箇所

多核種除去設備等処理水 測定・確認用設備

3 確認項目

多核種除去設備等処理水の試料採取状況

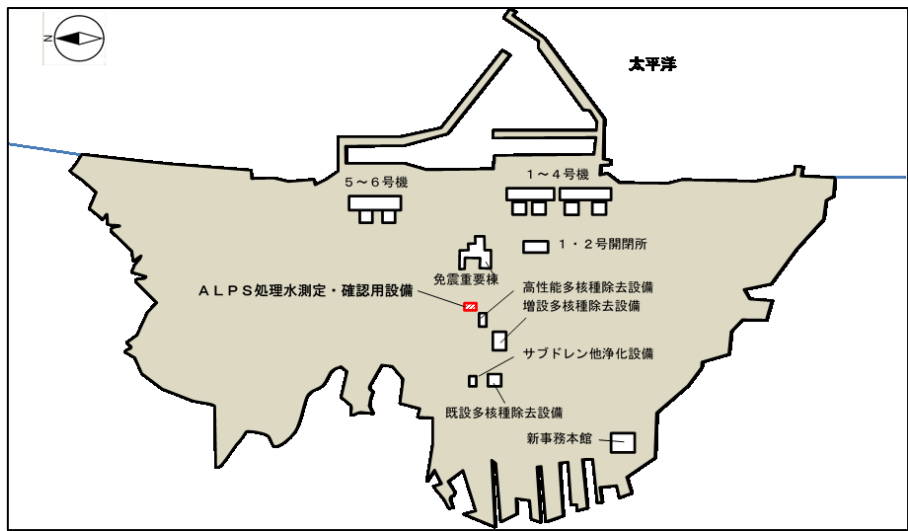
4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の海洋への希釈・放出に際して、東京電力は、希釈前のALPS処理水の放射能濃度や水質を測定し、トリチウム濃度以外、法令上の基準を満足することを確認することとしている。（トリチウムは海水で希釈して法令上の基準を満足させる。）

東京電力では、ALPS処理水の第6回目の放出に向けて、J4エリアL群及びJ9エリアA/B群のタンクに貯留しているALPS処理水を測定・確認用タンクA群に移送後、3月18日から循環攪拌運転を行っている。

本日は、循環攪拌運転が行われているA群のALPS処理水の試料採取が行われることから、その状況や手順を確認した。（図1）（前回確認：[令和6年2月29日](#)）

- ・試料採取は、循環ポンプが設置されている建屋において、試料採取専用の系統から行われた。（写真1）
- ・試料採取の際、配管のフラッシング（配管内部の水の除去）が行われた後、測定対象及び測定機関ごとに容器を分けて試料の採取が行われた。（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
試料採取の状況



(写真2-1)
採取された試料の状況①



(写真2-2)
採取された試料の状況②

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。